

今回のおはなし



「糖尿病の薬」
「かくれ脱水」



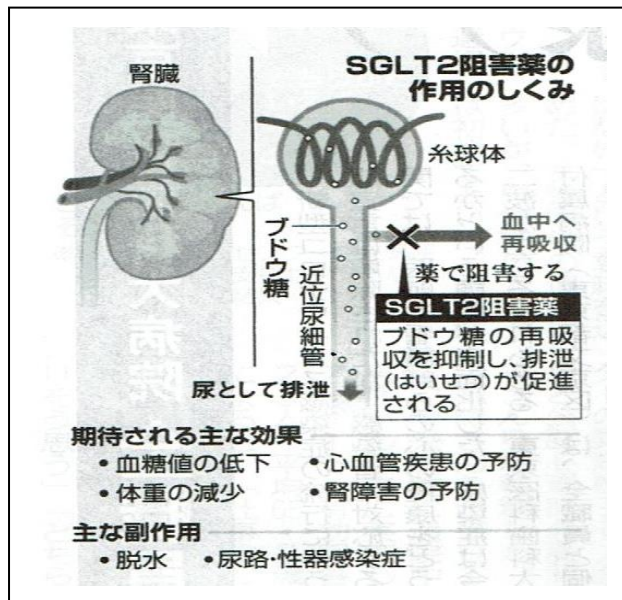
糖尿病の薬 広がる効果

体重・血糖値に加え腎症も改善

糖尿病の薬「SGLT2 阻害薬」を使った大規模な臨床試験で、心血管疾患や腎障害といった合併症の予防に効果があるという結果がでています。糖尿病ではない心不全の患者の治療薬となる可能性もあり、注目されています。

千葉県 の 50 代の男性会社員は約 10 年前、2 型糖尿病と診断され、体のだるさが激しくなり、2017 年から本格的な治療を始めました。心血管疾患につながりかねない高血圧や脂質異常症、糖尿病による腎症と網膜症も起きていました。薬物治療とともに、食生活ではカロリーを制限し、通勤時にはウォーキングをし、1 日のタバコの量を減らしましたが、血糖値は十分に改善されませんでした。ドクターは、男性の心血管疾患のリスクが高いことを考え、「SGLT2 阻害薬」を治療に追加しました。尿中の糖を血液中に吸収させないようにし、尿とともに排出させることで血糖値を下げる薬で、日本では、2014 年 4 月から販売され、2020 年 5 月 20 日現在は、6 種類 7 製品が糖尿病治療に使われています。すると、82 キロあった体重は、最初の 1 ヶ月で 2 キロ減少し、1 年半ほどで計 6 キロ減りました。血糖値も改善し、腎症で出ていた「たんぱく尿」も減りました。ただし、注意点もあります。薬を飲み始めてからしばらくは、利尿作用にともなう脱水症状が起こることがあるため、高齢者には慎重に使う必要があるとされていて、尿路・性器感染症の副作用も報告されています。

SGLT2 阻害薬の一つ「エンパグリフロジン」を使った、心血管疾患がある 2 型糖尿病の患者に対する臨床実験（2015 年発表）では、心血管疾患による死亡を約 40% 減らし、心不全による入院も減少させる効果が示されました。同じタイプの薬「カナグリフロジン」を心血管疾患のリスクが高い 2 型糖尿病患者に対して使った臨床試験（2017 年発表）では、心血管疾患を予防する効果とともに、腎症の進行を抑制する傾向がみられました。米国糖尿病協会の診療ガイドラインでは、治療の第 1 段階では、食事や運動などによる生活習慣の改善と、治療薬として、肝臓で糖が作られるのを抑えることで血糖を下げる「メトホルミン」を使うことを基本とし、心血管疾患や腎障害のある患者には、SGLT2 阻害薬を優先して使うように勧められています。



※「SGLT2 阻害薬」の製品名をお知りになりたい方は、薬剤師に遠慮なくご相談下さい。

「かくれ脱水」熱中症の引き金

気温の高い日が続き、熱中症が特に心配な時期になっています。「のどがかわいた」と表現するのが難しい子どもは、熱中症の引き金となる「かくれ脱水」に注意が必要です。周りの大人が子どもの様子をよく見て体調に気を配ることが欠かせないです。

通常、気温が上がる中で外遊びをするなどして、体が暑さになれる「暑熱順化」が進みます。しかし、今年は、外出自粛により涼しい室内で過ごした子どもが多く、暑熱順化がうまく進んでいない可能性があります。そうした状態で、急に屋外で活動すると、大量に汗をかき、塩分も失われます。暑熱順化が進むと、汗を大量にかいても塩分が失われにくくなりますが、今年は、脱水から熱中症になる危険性が高いと言われています。

★脱水が疑われる状況

- ・ 爪を押した後、白色からピンク色に戻るまで2秒以上かかる
- ・ 泣いても涙がでない
- ・ 熱があるのに汗をかかない
- ・ 皮膚に張りがない
- ・ おでこがくぼむ（新生児）

症状が疑わしい場合は、塩分や糖分などが含まれる「経口補水液」を飲ませることが大切です。市販の経口補水液がない場合は、自作することもできますが、傷みやすいため、あくまでも、緊急時などにして下さい。

★経口補水液の作り方

材料：砂糖（上白糖）20～40g、塩 3g、水 1ℓ、レモン汁適宜

※注意点 分量を正確に量る。分量が間違っているとうまく吸入されないことがある。雑菌が混入する可能性があるため、作った日に飲み切る。

塩分が失われた状態で水分だけを補給すると、体内の塩分濃度が薄くなり、「水中毒」を起こす可能性もあるので、必ず塩分を含むものを飲ませて下さい。



まだ新型コロナウイルス感染症の陽性者が増えています。感染症は、自分がかからないように予防することが大切ですが、人にうつさないようにする意識も大切です。慌てず、冷静に対応するようにしましょう。最新の熱中症情報を得ながら、外出後は、手洗い、うがい、消毒を忘れずにするようにして下さい。夏のマスク、気を付けて下さい！

（一社）浦安市薬剤師会

〒279-0004 浦安市猫実1-2-5 健康センター内

Tel 047-355-6812（月～金：10～15時）

Fax 047-355-6810

メールアドレス toiawase@urayaku.jp

ホームページ <http://www.urayaku.jp/>